



飯能西中だより

天覧山 2月増刊号

飯能市立飯能西中学校
学校だより
令和3年度 第11-2号
令和4年2月22日発行
皆様に支えられ飯能西中は
今年50周年を迎えました

<校訓> 誠・和・進 <学校教育目標> 自立 共生

<目指す学校像> 心のよりどころとなる世界に誇れる学校

みんなと一緒に生活していればいろいろなことがあります。けれども、これら一つ一つに真摯に向き合うことを通して、私たち一人一人がお互いに大切にされていることを実感し、家に帰った時には、元気よく「ただいま」と言えたらよくありませんか。生徒にとっても、先生にとっても、そんな学校でありたいと願います。

校長 中村 公一

新型コロナウイルスのまん延防止措置が延長となりました。部活動も平日の週2日のみの活動となってしまったほか、全校で集まるような行事、合唱や調理実習などは見合わせの状態が続いています。本校でも先週、新型コロナウイルスの感染予防のため学年閉鎖がありました。感染者がでたとしても濃厚接触者とならないようにするために、マスクを正しく着用し大声での会話をしないようにすること、給食は黙食を徹底すること、扇風機で換気を常時行うことを少しも怠らないでください。今、1・2年生の皆さんが準備している三送会が無事に行えるようにしたいものです。

学校生活の様子を紹介します（1・2月）

立志の会（2年生）がありました



自分は将来どのように身を立てていくかをよく考え、その志をみんなの前で発表する会です。以前は多くの学校で行っていましたが、昔の元服にちなんで行われるようになった行事とも言われています。



ガンについての学習（1年生）
ガンについて正しい認識を持ち、これと向き合うための授業です。



福祉の体験授業（1年生）
目が不自由な人の気持ちと、サポートするときの心構えを学びました。



生徒会活動や三送会の準備も進んでいます





生徒会本部の様子



栄養士の先生にインタビュー



主な展覧会・コンクールでの表彰者を紹介します

嶋寄 大和	3年C組	埼玉県児童生徒美術展特選	
木崎 心花	2年C組	埼玉県児童生徒美術展特選	
岩本 実莉	2年A組	埼玉県入間地区児童生徒美術展特選	
木村 和奏	3年B組	埼玉県入間地区児童生徒美術展特選	
杉 紗良	2年C組	埼玉県入間地区児童生徒美術展特選	
山影 美幸	2年C組	埼玉県入間地区児童生徒美術展特選	
小林 日南	1年A組	埼玉県書きぞめ中央審査会推薦賞	
魚住 いろは	1年B組	埼玉県書きぞめ中央審査会優良賞	
<p>この他に市内展などで表彰を受けた生徒も多くいましたが、紙面の都合で割愛させていただきました。</p>			

生徒会朝会（今年度最後の朝会です）

各委員会が様々な工夫を凝らして生徒朝会を行ってきました。2学期以降はすべて Zoom を使った朝会です。テレビ放送の施設がない学校では設備にかかる費用も少ないことから、このような ICT 機器を使った放送が注目されています。今後は昨年11月の創立50周年記念式典で使ったようなサービスが導入されることが期待されます。



普段の朝会は会議室をスタジオとして行っています。



「ホッケーの街」らしく体育の授業でホッケーを習いました。他の市町村ではなかなか体験できない授業です。基礎練習も積んだ上で本格的にゲームを楽しみました。

コロナ世代とひとくくりではばれないように

人生の転換期を迎えた時期に新型コロナウイルスにより何らかの影響を受けている子どもや若者のことを「コロナ世代」と呼ぶようになってきているそうです。正にみなさんはコロナ世代ということになるのでしょうか、皆さん自身はそう呼ばれることについてどう思いますか。これまでもその時代毎の世相を反映して「バブル世代」、「就職氷河期世代」、「ゆとり世代」などといったくくりで若者の特徴を言い表すことがよくありました。確かに新型コロナウイルスの影響は大きく、皆さんの学校生活の様子は大きく変わり、以前と比べたら失われたものもたくさんあるのでしょうか。けれども、皆さんが新しく見いだしているものもたくさんあるのではないのでしょうか。実際に三送会の準備に取り組んでいる様子を見ていてそう思います。みなさんは決してかわいそうな世代なんかではありません。「コロナ世代のあなたたちはこういう子」という大人の決めつけをはねのけ、古い常識や価値観を打ち破り、これからの社会を作っていくのは皆さんです。つまらないことに気を取られず、皆さんにふさわしい行動を続けてください。がんばれ西中生。

生徒の皆さんへ